

第 41 回福井県看護学会
演題募集要項
(令和 7 年度)



公益社団法人 **福井県看護協会**
Fukui Nursing Association

第41回福井県看護学会演題募集要項（令和7年度）

目的： 看護職に広く研究発表の場を提供し、研究活動を推進するとともに、福井県の看護の質的向上を図る

1. 開催日程 令和7年9月6日（土）
2. 会場 福井県看護協会会館（現地&オンライン開催予定）
3. 主催 福井県看護協会
4. 参加費 会員 3,000円
非会員 7,500円
（いずれも抄録代を含む）
学生 無料
抄録のみ 会員 1,000円、非会員 2,000円
5. 応募要領（一般演題）
 - 1) 投稿の種類
 - (1) 研究報告
研究結果の意義が大きく、看護学の発展に寄与すると認められるもの
 - (2) 実践報告
看護の現場において解決を試み工夫した実践内容を、論理的に整理し評価したもの
 - 2) 応募資格
発表者及び看護職の共同研究者は、福井県看護協会会員であること
 - 3) 申込方法
 - (1) 申込期間：令和7年3月10日（月）～4月14日（月）
締切 令和7年4月14日（月）（必着）
 - (2) 看護学会演題申込書と抄録原稿および選考用抄録原稿、第41回福井県看護学会演題申込チェックリストを下記あてにメールでお申し込みください。
 - (3) 提出書類はすべてPDFファイルに変換して送信してください。
 - (4) 研究発表は未発表のものに限ります。（施設内発表は可）
 - 4) 演題の採否（図「抄録原稿選考のプロセス」参照）
 - (1) 演題の採否は学会委員会で選考（5月）します。
 - (2) 査読結果により抄録原稿の修正を依頼します。（別紙査読用紙参照）
 - (3) 抄録稿修正期間は5月下旬～6月末予定です。
再提出されない場合は、発表取り消しとします。
 - 5) 倫理的配慮について
倫理的配慮がなされた内容であることが本文に明記されていることが必須です。
参考資料の「研究における倫理的配慮とその記述方法」等を参考にしてください。
 - 6) 引用文献
文献は、引用文献のみ示してください。
 - 7) 申込先

〒918-8206 福井市北四ツ居町 601 福井県看護協会教育担当係

TEL 看護教育課（直通）（0776）43-9311

メールアドレス kyouiku@kango-fukui.com

6. 発表について

1) 発表形式

(1) 口演発表

多くの参加者に研究成果を知ってもらい、同じ研究テーマを持つ参加者からの学びもあります。

(2) ポスター発表

発表者と参加者が近い位置で意見交換ができます。

* 発表形式の希望を選択できますが、発表内容により、ご希望に沿えない場合もあります。
ご了承ください。

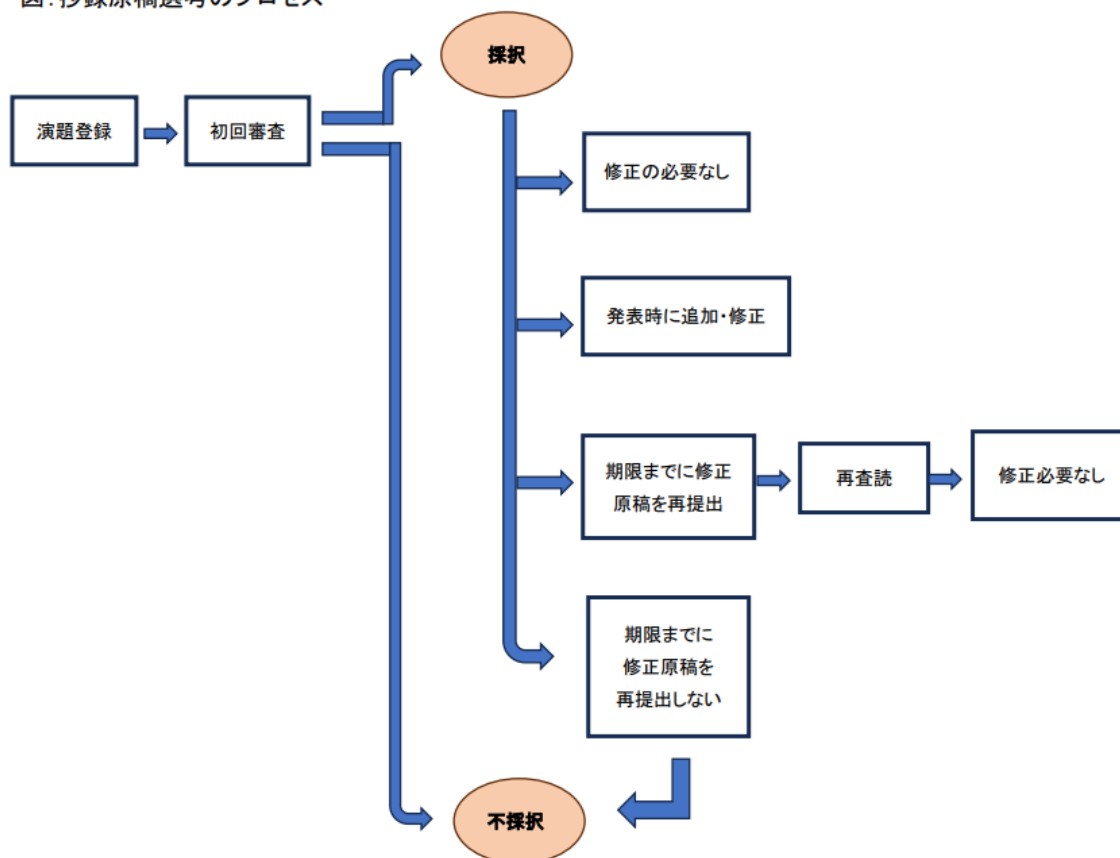
7. 参加申込 別途申込案内を6月頃に送付いたします。

* 発表者および共同研究者も、参加者と同じ方法で必ず参加申込をしてください。

8. その他

学会抄録は、学会開催の2週間前までに参加申込者全員に送付いたします。

図: 抄録原稿選考のプロセス



I .抄録原稿作成規程

1. 原稿はそのまま印刷しますので、パソコンにて作成してください。
2. 原稿枚数・文字数 について
A4 用紙1枚、2000字程度（図表等を含む）
3. 抄録原稿の様式（書式設定） について
 - 1) Microsoft Word を用いて作成してください。
 - 2) 縦A4判に横書き
 - 3) 書式（ページ設定）は、余白は 上：20mm，下：20mm，左：15mm，右：15mm。
 - 4) 本文は、2,000字（全角50文字×40行）に設定する。ページ設定、文字サイズ、書体、本文より上部の行数の変更は不可。
 - 5) 和文フォントは「MS明朝体」で全角、英文およびアラビア数字はCenturyとしてください。
 - 6) 表題の文字サイズは14ポイント、キーワード、発表者名および共同研究者名、所属施設名は、いずれも9ポイント。
 - 7) 本文の文字サイズは10.5ポイント。
4. 様式は別紙「抄録原稿見本」のように記載してください。
5. 抄録原稿は、本会ホームページより所定の様式をダウンロード（変更不可）し作成してください。
6. 図表について
 - 1) 図・表を挿入する場合、論述の根拠となるデータを厳選し、図・表の文字、数字は判別可能なものを挿入してください。
 - 2) 図表のレイアウトは自由としますが、図表を挿入する場合は、左右上下の各マージンよりはみ出ないように注意し、本文が図表等によって中断されないように挿入してください。
 - 3) 写真・図・表は、白黒の写真製版で判別できる明瞭なものであるか確認してください。
7. 原稿の記載は原則として下記の内容と順序で記述してください。
 - 1) 構成
＜研究報告＞ I. はじめに、II. 研究目的、III. 研究方法（倫理的配慮含む）、IV. 結果、V. 考察、VI. 結論、VII. 引用文献、
＜実践報告＞ I. はじめに、II. 目的、III. 方法（実践活動がていねいに書かれていること及びその評価方法が明記されているもの 倫理的配慮含む）、IV. 結果、V. 考察（実践の評価と今後の発展に向けた課題をまとめていること）、VI. まとめ、VII. 引用文献
 - 2) 文章は「である」調に統一してください。
 - 3) 見出しは左端に寄せてください。
 - 4) 文字は新かなづかいで、薬品名、単位、記号は明確に記入してください。
 - 5) 数字は算用数字、数量は単位記号で記入してください。
 - 6) 数字は次の順につけて配列してください。
I II III…、123…、1) 2) 3) …、(1) (2) (3) …、①②③…
 - 7) 略語を使う時は、はじめに正式名を記入し、説明してから使用してください。
 - 8) 表タイトルは表の上、図タイトルは図の下にいらしてください。

9) 引用文献は文末に記入し、本文中の該当事項の右片に¹⁾の様に通し番号をつけてください。

文献の書き方

(1) 雑誌

著書名：表題名，雑誌名，巻（Vol） ， 号（NO.） ， ページ， 発行西暦年次

(2) 単行本

著書名：書名（版） ，発行所， ページ， 発行西暦年次

著者名：表題名， 編者名， 署名（版） ，発行所， 発行西暦年次

(3) 電子文献

・ 著者名：表題名，雑誌名，巻（号） ，頁，発行年（西暦年次） ， アクセス年月日， URL.

・ 発行機関名（調査/発行年次） ， 表題， アクセス年月日， URL

※公的機関から提供される情報（統計、法令等）、電子ジャーナルのみを対象とする。

8. 倫理的配慮とその記述について

1) 原稿を作成する前に、添付資料の「研究における倫理的配慮とその記述方法」を必ず一読し、参考にして記述してください。

2) 倫理的配慮についての留意事項（投稿にあたり以下の倫理的配慮について確認する。）

(1) 研究対象者の研究承諾について明記する。

(2) 施設内の倫理委員会等に承認を得ていることを明記する。

(3) 研究対象者に研究による利益や不利益が生じる場合についての説明がされ、不利益が生じる場合には、その対処をしていることを明記する。

(4) プライバシーに関して以下のことが守られていること。

①事例研究などの場合、対象が特定されないように配慮している。

②写真が添付されている場合は、人物が特定されないように配慮をしている。

③固有名詞（地名、施設名など）は用いていない。

④使用した物品・測定用具などは特定の企業を支持するような社名・商品名になっていない。

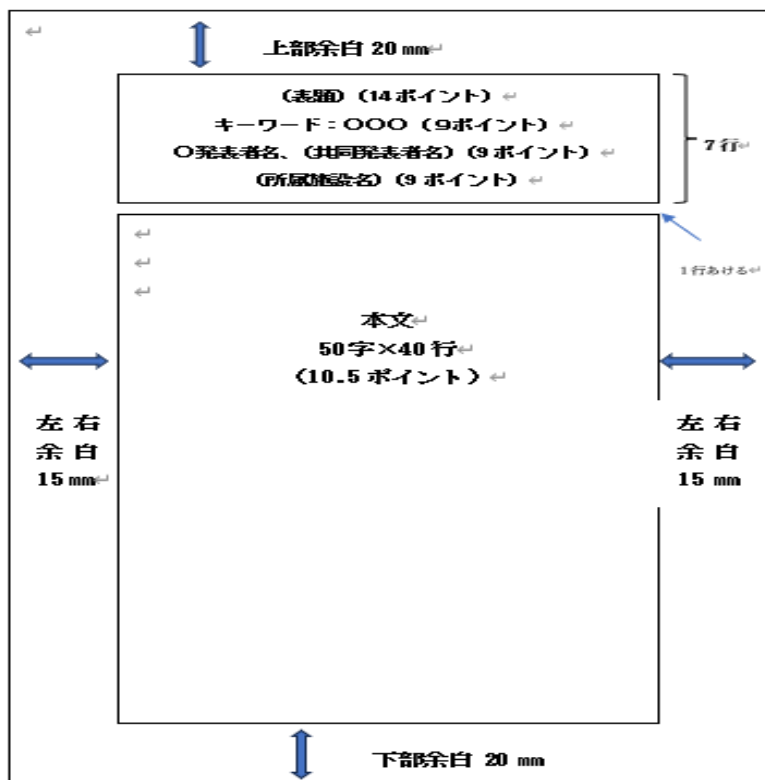
（但し、新しい発見では、使用した物品及び測定用具の型番、社名製品名が必要）

⑤薬については商品名ではなく、製剤名を記述する。

(5) 他者や既存の尺度の使用時は、開発者の許可を得ていることを明記する。

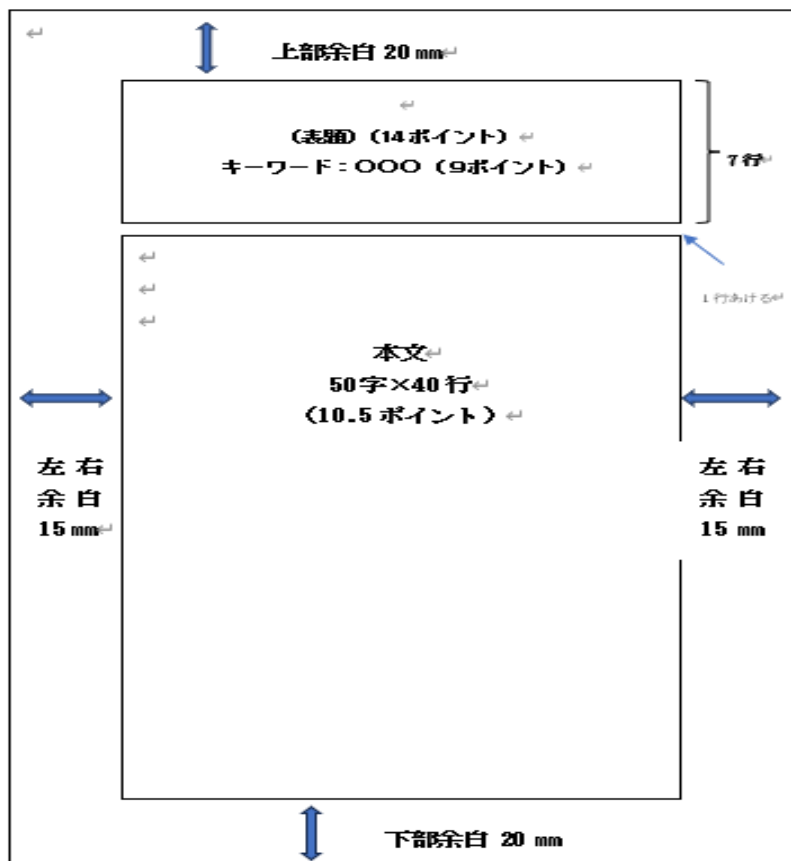
① 抄録原稿および②選考抄録用の見本

① 抄録原稿



- ① 抄録原稿
- 上段に1段組み
 - 7行分のスペースを使い
下記①～③記載
 - ① 表題
 - ② キーワード
抄録内容を表す重要な語句
を3～5個を記載する
 - ③ 発表者名
(最初に記載し、氏名の前に○印
を入れる)
 - ④ 共同発表者
 - ⑤ 所属施設名
 - 上段から1行空け、本文とする

② 選考用抄録原稿



- ② 選考用抄録原稿
- 上段に1段組み
 - ① 表題
 - ② キーワード
 - *表題・キーワード・本文は
①抄録原稿と同一であること
 - *発表者名、共同研究者名、所属
施設名は記載しない
 - 上段から1行空け、本文とする

Ⅳ. 福井県看護学会 選考基準

*本様式にて査読結果を返信します。

項目	番号	内容
表題	1	内容を適切に表現している
目的 背景	2	この研究により何を明らかにしようとしているかが明確である
	3	研究の意義が明確である
	4	文献検討が適切である
方法	5	研究方法は、研究目的・目標達成のために妥当である
	6	対象は適切である
	7	データ収集方法および手順を示している
	8	分析方法は妥当である
結果	9	研究目的にそった結果を示している
	10	事実を客観的に示している
	11	図表の表現・体裁は適切である
考察	12	得られた結果に基づいた解釈をしている
	13	研究目的にそった考察で一貫性がある
倫理的 配慮	14	個人が特定されないように配慮している
	15	倫理審査委員会において研究に関する倫理審査を受け、承認を得ていることを示している ただし、実践報告での演題登録であり、倫理審査委員会以外の決定機関(幹部会議、看護部、委員会等)の承認を得ている場合は、下記をすべて満たしていることを示している ・対象者から自由意志による研究ならびに発表の承諾が得られている ・対象者の不利益が生じないように配慮している
発表価値	16	看護実践に意味ある事実や知見がある

第 41 回 福井県看護学会演題申込書

演題名		
投稿の種類	<input type="checkbox"/> 研究報告	<input type="checkbox"/> 実践報告
発表形式	<input type="checkbox"/> 演発表	<input type="checkbox"/> ポスター発表
フリガナ 発表者		福井県看護協会会員 NO
	e-mail アドレス:	<input type="checkbox"/> 非会員 職種
発表者 施設名		所属部署
施設住所	〒 ー	
	TEL	内線
フリガナ 共同研究者		福井県看護協会会員 NO
		<input type="checkbox"/> 非会員 職種
		福井県看護協会会員 NO
		<input type="checkbox"/> 非会員 職種
		福井県看護協会会員 NO
	<input type="checkbox"/> 非会員 職種	
	福井県看護協会会員 NO	
	<input type="checkbox"/> 非会員 職種	
アドバイザー	<input type="checkbox"/> 有 所属 氏名	<input type="checkbox"/> 無

第41回 福井県看護学会 演題申込チェックリスト

演題申込にあたり、次の項目についてチェックし、演題申込書、抄録原稿および選考用抄録原稿とともにメールにてご送付ください。

項目	番号	内容	要チェック
要項	1	第41回福井県看護学会演題募集要項を確認している	
	2	参考資料の「研究における倫理的配慮とその記述方法」を確認し、倫理的配慮についての留意事項に関して記載している	
余白	3	抄録原稿の余白は、規定に基づいて設定している（上下余白20mm、左右余白15mm）	
様式	4	上部7行に1段組で、演題名、所属施設、発表者、キーワード等が所定の様式で記載されている	
	5	本文は段組なしの10.5ポイントで、所定の文字数および行数で記載されている	
	6	原稿は白黒で、図表の文字はみやすくわかりやすいように表示できている	
記述内容	7	抄録原稿の記載は抄録原稿作成規定の内容と順序に基づき記述できている	

【交流セッションについて】

第40回福井県看護学会では、多種多様な視点からのセッションできるように、交流セッションの企画演題の募集を行っております。

皆様からの企画案をお待ちしております。

1. 企画演題募集期間

令和7年3月10日（月）～4月14日（月）

2. 募集演題企画： 2題

*募集企画数が多い場合は、学会委員会で選考させていただきます。

3. 応募資格

申込代表者および共同発表者は、福井県看護協会会員であること。

4. 運営方法：交流セッションは申込者の運営となります。

- 1) 持ち時間は60分です。その前後に準備30分程度、片付け15分程度あります。
- 2) パネルディスカッションを原則とします。
- 3) 会場定員未定
- 4) 発表形式：申込者が設定した看護のテーマについて、参加者と自由な意見交換をして、理解を深め学び合う双方向的な発表形式としてください。
- 5) 使用物品は開催前にご相談ください。
- 6) 会場の準備、後片付け等は、申込代表者が責任もって時間内に行ってください。

5. 申込方法

- 1) 締切 令和7年4月14日（月）（必着）
- 2) 令和7年度福井県看護学会 交流セッション企画申込書1枚、および企画抄録原稿1枚を、下記あてにメールでお申し込みください。
- 3) 提出書類はすべてPDFファイルに変換し、メールに添付のうえ、下記のメールアドレス宛に送信してください。
- 4) 交流セッション企画申込書および企画抄録原稿は、本会ホームページより所定の様式をダウンロード（変更不可）し作成してください。

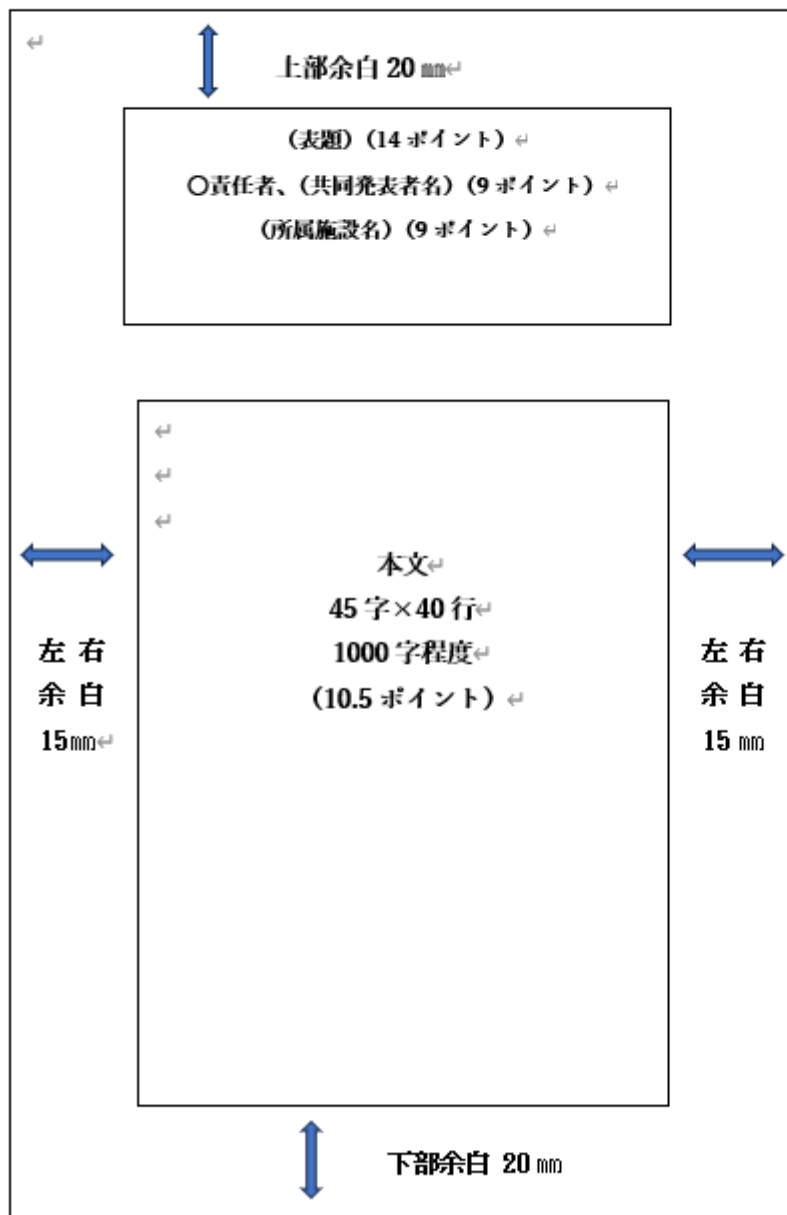
6. 申込先

〒918-8206 福井市北四ツ居町601 福井県看護協会教育担当係

TEL 看護教育課（直通）(0776) 43-9311

メールアドレス kyouiku@kango-fukui.com

交流セッション抄録原稿



- 上段に1段組み (1 column in the top section)
- 7行分のスペースを使い (Use 7 lines of space)
- 下記①～④記載 (Record the following ①～④)
- ① 表題 (Title)
- ② 責任者 (Responsible person)
(氏名の前にO印を入れる) (Add an O mark before the name)
- ③ 共同発表者 (Co-author)
- ④ 施設名 (Affiliation name)
- *複数施設の場合は、名前右肩に数字をふり、施設名をまとめて記載する。 (If multiple institutions, add numbers to the right of the name and record the institution name together.)
- 上段から1行空け、本文を1000字程度でまとめる。 (Leave 1 line blank from the top section, summarize the main text in 1000 characters approx.)
- 開催の主旨(目的や趣向等)、実施方法、内容(実践や取組内容・成果や課題・検討したい今後の課題等)を記載する。企画内容に応じて倫理的配慮に関する記載をする。 (Record the purpose (purpose or theme, etc.), implementation method, content (practical experience or activity content, results or issues, issues to be discussed in the future, etc.) of the session. Record ethical considerations related to the plan content as appropriate.)